

第22回高校生ものづくりコンテスト全国大会 課題の質問・回答

質問校名 高知県立 高知工業高等学校

競技部門名 木材加工 部門

質問内容 ・ 回答

【 質問内容 】

< 質問 1 の 1 >

作業手順 (5) 加工について

6) の仮組は 2 部材までというのは、どういう状況でしょうか？

(例：右柱脚+頭繋ぎはOK、左右柱脚+頭繋ぎはNGなど)

< 質問 1 の 2 >

また、仮組の状態での削りは禁止となっていますが、完全に組み上げてから削りは可能でしょうか？

< 質問 2 >

作業手順 (6) 組立について

組立後の加工は可能でしょうか？

(例：柱脚上部と頭繋ぎの仕口部分など)

【 回 答 】

< 質問 1 の 1 についての回答 >

「2部材まで」とは、一度に組める部材数を2部材とします。2部材の組み合わせは、束柱と頭繋ぎ、頭繋ぎと柱脚(左)、頭繋ぎと柱脚(右)、貫と柱脚(左)、貫と柱脚(右)とします。

< 質問 1 の 2 についての回答 >

「加工時の組立」はすべて「仮組」として取り扱います。よって不可となります。

< 質問 2 についての回答 >

組立後の加工は不可です。

(6) 組立以降において、指定された道具以外を使用すると減点対象となります。

第22回高校生ものづくりコンテスト全国大会 課題の質問・回答

質問校名 岡山県立 水島工業高等学校

競技部門名 木材加工 部門

質問内容 ・ 回答

【質問内容】

< 質問1 >

頭繋ぎと貫のほぞを加工する際、木口を切り落とした後に、けびきでほぞ幅をけがくことは可能でしょうか。

< 質問2 >

頭繋ぎの鼻栓を墨付けする手順は、ほぞを加工する前に行わなければなりませんか。（鼻栓の穴の墨付けをほぞを加工した後に行うことはできますか。）

< 質問3 >

もし質問2の回答が、ほぞを加工する前に鼻栓の墨付けを行わなければならない場合、鼻栓の穴を掘ってから、ほぞを加工した後、再度、鼻栓の穴の手直し（微調整）をすることは可能ですか。

【回 答】

< 質問1～3についての共通回答 >

組み立て前の墨付けや加工の作業順序については、任意としております。